

今までの地図教室を振り返って

内藤 ふみ

「地図センター（仮称）設置に係る構想について」（埼玉県教育委員会（1990））では、地図センターの普及機能に「地図学習セミナー等の開設をとおして、地図に関する知識や活動方法等の啓発、普及を行う。」として、講習会、研修会の開催がうたわれている。地図教室は、これにあたる唯一の事業である。

平成5（1993）年度から平成18（2006）年度まで14年間に行われた28回の地図教室について、一覧表を作成した（資料1）。

当初から12年間は、大人向けの教室を年2回ずつ開催した。平成16年度からは、大人の

教室の1回分を子ども地図教室に切り替えて行うようにした。

開催した野外学習の場所を、資料1を元に図1に示した。地図教室（●印）は文書館周辺に集中している他、県南部、東武東上線の南部、県北部の高崎線周辺である。文書館から離れた場所で行うときは、地元教育委員会の御協力の下に行われてきた。□印は子ども地図教室の野外学習（探検）の場所で、文書館付近の台地の谷戸の出口にある「別所沼」「白幡沼」を中心に、起伏や土地利用・方位を大縮尺の地図を持って学習しながら歩いている。

図1 地図教室の野外学習開催場所

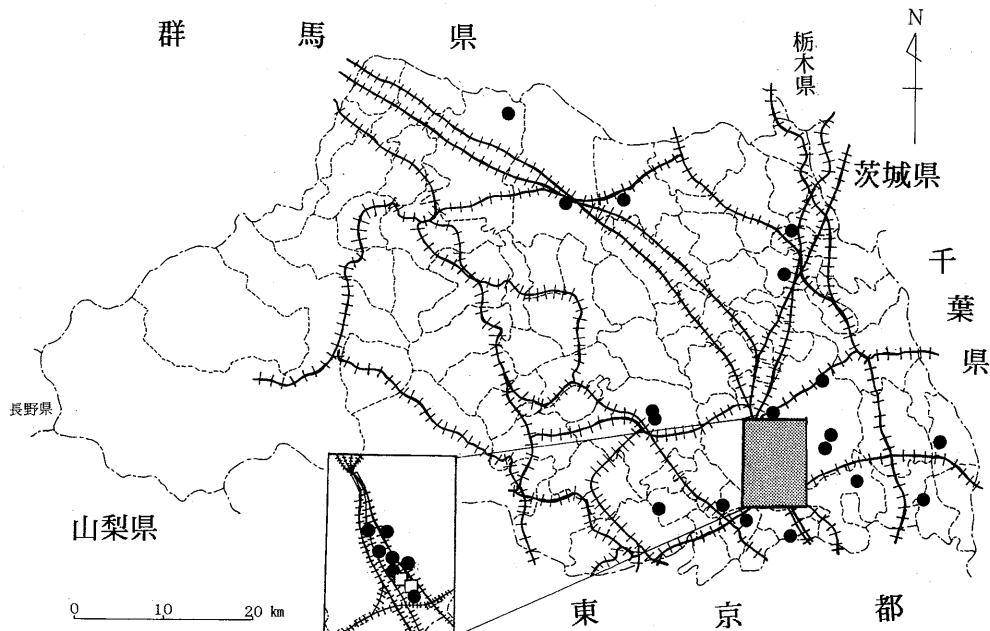


図2 地図教室の月別開催回数

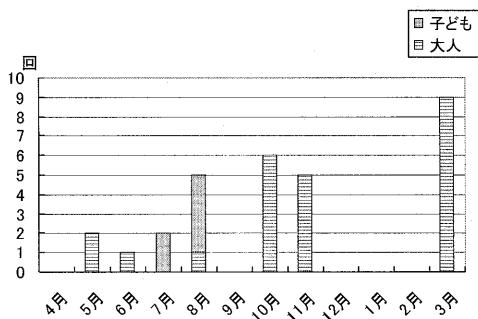


図3 地図教室参加者の経年変化

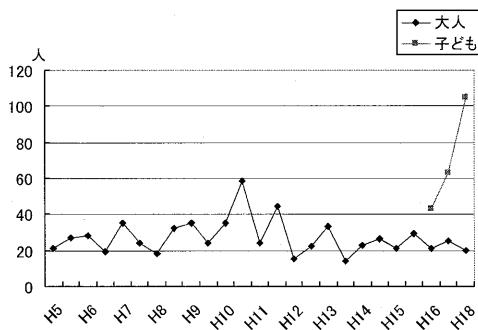


図4 地図教室の日程の長さと平均参加者数

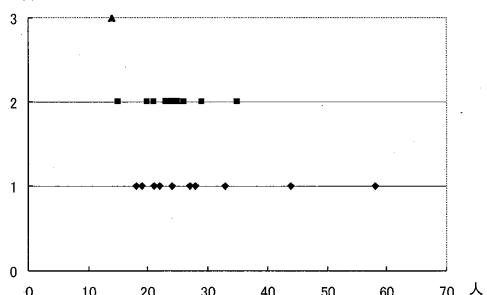


図2は、開催月別を整理したるものである。大人の教室は初夏、秋、初春と歩くのに快適な季節を中心に、一方、子ども地図教室は、参加しやすく、また、他の体験学習と重ならないように、夏休み7・8月に開催されている。

曜日は大人は土・日曜日、子どもは平日である。大人の地図教室は、参加者のニーズや講師のご都合を考えて、休みの日となってている。一方、子ども地図教室は職員の応援態勢の関係で、土・日曜日では開催が難しいこと

から平日となっている。最近2年間は、講師に国土地理院の出前授業の講師をお願いしていることから平日でも設定が難しくない。

参加者の経年変化をみると、14年間では特に増減についての傾向は見られない（図3）。

子ども地図教室は、大人の地図教室に比べ人気が高い。大人の場合は、ほとんど応募者が定員割れであるが、子ども地図教室の場合は初めの2年は申込み順で受講を決定したが、30分で締めきる状況だった。今年度（2006）は申込み方法を変え、往復はがきで応募した結果、倍率は約1.5倍であった。

次に、日程の組み方をみると、当初は1日完結で講義と野外学習を行った教室が多い。平成9年度から、半日の講義と半日の野外学習で2日間の日程が主流となる。平成13年度には半日の講義と半日の室内実習・半日の野外学習で3日間の日程を試みた。その後は現在までの地図教室は、半日の講義と半日の野外学習で2日間の日程で行っている。

図4は、大人の地図教室における日程の日数と平均参加者数のグラフである。若干ではあるが、2日間の日程よりは1日で完結する地図教室が参加しやすい傾向が見られる。

今後について、子ども地図教室は、現在のやりかたを続けていきたいと思う。また、大人の地図教室は、一日で講義と野外学習を行うようにしてみたい。

これからも、時代に応じた地図やニーズの変化に応じた地図教室を可能な範囲で開催しながら、地図の良き利用者・理解者の育成に貢献していきたい。

引用・参考文献

- 埼玉県教育委員会（1990）「地図センター（仮称）設置に係る基本構想について」 23p
- 埼玉県立文書館（1994～2006）「要覧」

今までの地図教室を振り返って

資料1 地図教室の概要一覧

| | | | | |
|--------------------|-------------|-----------------------|--|--|
| 平成 5 年 度 | 第 1 回 | 11月21日（日） 埼玉県立文書館 | 地図のみかた、楽しみかた 別所沼周辺をめぐる | 埼玉大学名誉教授 福宿 光一氏 埼玉大学教育学部附属中学校教諭 平澤 香氏 |
| | | 3月13日（日） 熊谷市桜木公民館 | 地図で歩く小さな旅 —『田舎教師』にみる熊谷と北埼玉— 万平公園周辺をめぐる | 埼玉大学教育学部助教授 田村 均氏 川島町立小見野小学校教頭 須永 宜久氏 |
| 平成 6 年 度 | 第 1 回 | 10月23日（日） 埼玉県立文書館 | 地図の楽しい見方 中山道周辺を歩く | 日本大学薬学部専任講師 伊藤 等氏 埼玉大学教育学部附属小学校教諭 中山 正則氏 |
| | | 3月12日（日） 川越市立博物館 | 地図の上から川越を眺める 川越城とその城下を歩く | 立教高校教諭 清水 靖夫氏 川越市立博物館学芸係主任 大野 政己氏 |
| 平成 7 年 度 | 第 1 回 | 10月29日（日） 埼玉県立文書館 | 地図と地域 —生活世界の読み方— 大宮台地南端を歩く | 埼玉大学教養学部教授 元木 靖氏 早稲田大学オーブンカレッジT.A. 高山 一氏 |
| | | 3月17日（日） 八潮市立資料館 | 地図と地形 —八潮の地形を中心に— 綾瀬川周辺を歩く | 埼玉大学教育学部助教授 斎藤 享治氏 八潮市立資料館長 遠藤 忠氏 八潮市立資料館主任 久慈 千里氏 |
| 平成 8 年 度 | 第 1 回 | 10月27日（日） 埼玉県立文書館 | 地形図の成り立ちとよみ方 中山道を歩く | (株)東京地図研究社相談役 大森八四郎氏 埼玉大学教育学部附属中学校教諭 青柳 慎一氏 |
| | | 3月16日（日） 行田市郷土博物館 | 地図・絵図から行田のまちを読む 忍城城下町を歩く | 日本大学講師 田島 豊穂氏 行田市郷土博物館学芸係主任 中島 洋一氏 |
| 平成 9 年 度 | 第 1 回 | 10月25日（土） 埼玉県立文書館 | 地図から武藏野台地を読む | 獨協大学教授 犬井 正氏 |
| | | 11月2日（日） | 三富新田を歩く（三芳町上富地区など） | 三芳町教育委員会文化財保護係長 松本 富雄氏 |
| 平成 10 年 度 | 第 2 回 | 3月15日（日） 戸田市立郷土資料館 | 地図から戸田市をよむ 戸田公園周辺を歩く | 元戸田市史編さん室長 中村 徳吉氏 戸田市立郷土資料館指導主事 萩原 邦昭氏 |
| | | 10月24日（土） 埼玉県立文書館 | 地形図の読み方 | 元伊奈学園総合高校教諭 飯島 進氏 |
| 平成 11 年 度 | 第 2 回 | 11月1日（日） | 地形図を持って見沼を歩く（浦和市見沼付近） | |
| | | 3月14日（日） 大宮市立博物館 | 地図から大宮市の今昔を読む 見沼低地と天宮台地を見る —大宮公園から大和田— | 県立浦和第一女子高校教諭 細井 浩氏 大宮市立博物館事業係長 田口 雄一氏 |
| 平成 12 年 度 | 第 1 回 | 10月16日（土） 埼玉県立文書館 | 地図と景観—低地帯の開発を考える— | 埼玉大学教養学部教授 元木 靖氏 |
| | | 10月24日（日） | 旧岩槻城下を歩く | 県立文書館学芸員 白井 哲哉 |
| | 第 2 回 | 3月12日（日） 川越市立博物館 | 地形図に親しもう 小江戸川越のまちを歩く | 埼玉大学名誉教授 福宿 光一氏 川越市立博物館長 田中 哲郎氏 |
| | | 10月22日（日） 埼玉県立文書館 | 埼玉の地形図を読もう | 聖学院大学講師 清水 章夫氏 |
| | | 10月29日（日） | 鴻沼付近を歩く —与野市内— | 県立文書館学芸員 白井 哲哉 |

今までの地図教室を振り返って

| | | | | |
|----------------|----------------------|-----------------------|--------------------------------|---|
| 平成 12 年度 | 第 2 回 | 3月12日（日） 深谷市立図書館 | 深谷市の地形図を読もう | 埼玉大学教育学部助教授 田村 均氏 |
| | | | 渋沢栄一ゆかりの深谷市を歩く | 深谷市立石原小学校教頭 河田 重三氏 |
| 平成 13 年度 | 第 1 回 | 8月25日（土） 鷺宮町立郷土資料館 | 野外学習 一鷺宮町内— 「特別展 水の旅」見学 | 鷺宮町立郷土資料館学芸員 栗原 史郎氏 県立文書館主任学芸員 内藤 ふみ |
| | | | 地形図の見方・読み方 | 埼玉大学名誉教授 福宿 光一氏 |
| 平成 14 年度 | 第 2 回 | 10月20日（土） 埼玉県立文書館 | 地形図の利用 | 県立文書館主任学芸員 内藤 ふみ 埼玉県立文書館嘱託 小滝 米藏 |
| | | 10月27日（土） | 安行台地と中川低地東縁を歩く | 埼玉大学教育学部助教授 田村 均氏 |
| | 第 1 回 | 10月13日（日） 埼玉県立文書館 | 地図センターについて 野外学習の事前学習 | 県立文書館主任学芸員 内藤 ふみ 埼玉県立文書館嘱託 小滝 米藏 |
| 平成 15 年度 | 10月20日（日） | 朝霞市東部の台地と低地 | 早稲田大学教育学部助教授 久保 純子氏 | |
| | 第 2 回 | 2月23日（日） 埼玉県立文書館 | 地図の楽しさを学ぶ | 埼玉大学教養学部教授 菅野 峰明氏 |
| | | | 地図センターについて 地形図の紹介と野外学習の事前学習 | 県立文書館主任学芸員 内藤 ふみ 埼玉県立文書館嘱託 小滝 米藏 |
| | 3月2日（日） | さいたま新都心を歩く | 埼玉大学教育学部附属中学校教諭 青柳 慎一氏 | |
| 平成 16 年度 | 6月8日（日） 埼玉県立文書館 | 地図の楽しい見方 | 日本大学薬学部専任講師 伊藤 等氏 | |
| | 6月15日（日） 久喜市内 | 久喜市市街地とその周辺 | 久喜市文化財保護委員 木下 昭徳氏 | |
| 平成 17 年度 | 第 2 回 | 11月9日（日） 埼玉県立文書館 | 新しい地図の世界 | 日本国際地図学会常任委員 太田 弘氏 |
| | | | 基準点最新情報 | 国土地理院関東測量部調査係長 安藤 久氏 |
| | | | 地図作成の変遷 | 国土地理院関東測量部調査係長 折笠 幸平氏 |
| | 11月15日（日） ソニックシティ | 見学「地図展2003さいたま」 | 国土地理院職員・日本地図センター職員 | |
| 平成 18 年度 | 大人 | 5月22日（土） 埼玉県立文書館 | 地形図の楽しい見方 | 埼玉大学名誉教授 福宿 光一氏 |
| | 大人 | 5月29日（日） | 柳瀬川下流を歩く（富士見市・志木市付近） | |
| 子ども | 8月26日（木） ・27日（金） | 昔のまちヘワーブ | 日本地図センター研究顧問 清水 靖夫氏 文書館職員 | |
| | 大人 | 5月22日（日） 埼玉県立文書館 | 地図を読んでみよう | 早稲田大学教育学部助教授 久保 純子氏 |
| 子ども | 5月29日（日） | 地図を持って歩こう—吉川付近の地形と洪水— | | |
| | 7月26日（火） | 地図と私たち 別所沼探検 | 国土地理院国土地理院測図部管理課検査官 山根 清一氏 | |
| | 8月2日（火） | 地図パズル・立体地図づくり | 文書館職員 | |
| 大人 | 5月21日（日） 埼玉県立文書館 | やさしい地図の読み方 | 日本大学薬学部専任講師 伊藤 等氏 | |
| | 5月28日（日） | 初夏の安行台地を歩く | | |
| 子ども | 7月21日（金） | 地形図ができるまで 白幡沼探検 | 国土地理院測図部地図編集課専門員 山根 清一氏 | |
| | 7月28日（金） | 立体地図づくり | 文書館職員 | |
| | 8月25日（金） | | | |